

- カラーインタビュー トーマス・ワイカート(ITTF会長)……[4]
- カラー大会報道 第17回アジア競技大会・卓球競技……[6]
- カラー大会報道 第81回全日本大学総合選手権大会(個人の部)……[10]
- カラー大会報道 第69回国民体育大会……[12]
- 大会報道 第81回全日本大学総合選手権大会(個人の部)……[16]
- 大会報道 第69回国民体育大会……[19]
- 日本の肖像 対開康久(八王子市卓球協会・会長)……[22]
- この道60年我が今昔卓球道 小林秀行(横浜単人中・高級監督)……[24]
- 練習のヒント 鎌部幸治(ITS三鷹代表)……[26]
- ジャンプアップセミナー 河野正和(前男子JNT監督)……[28]
- トレーニングFF 田中礼人(男子NT専任コーチ)……[30]
- プラスチックラージボール戦術 藤本武司……[32]
- ラージボールインタビュー 井上啓(井上卓球)……[34]
- 大会報道 第2回西村卓二杯選手権大会……[47]
- 大会報道 第27回全国健康福祉祭とちぎ大会(ねんりんピック栃木)……[48]
- 海外情報 女子ワールドカップ、ITTFジュニアサーキット……[55]
- カラーインタビュー 朴興晩(済州市連合会会長、金泰佑(済州市卓球連合会副会長)……[56]
- カラー大会報道 第8回アジアベテラン大会……[58]
- カラーレポート 2014年ニッタク秋新製品発表会……[60]
- 中国ラバー紹介 なぜキョウヒョウNEO3を使うのか……[62]
- 頑張ろう東日本第41弾 釜石・大槌地区新人大会、石川佳純卓球教室……[64]
- ラージスペシャリスト 川崎孝尚(高知県卓球協会ラージボール部委員長)……[66]
- 第5チャンネル……[36]
- ピンポン東西南北……[37]
- 各地レポート……[38]
- 各地ラージボール大会……[51]
- みんなのコーナー……[54]
- 編集室……[54]
- ニッタク講習会……[65]

## Message

アジアベテラン大会、アジア競技大会の取材のため、はじめて韓国を訪ねました。

今回は一人で現地に行くということで、かなり不安でした。

不安は的中。アジア競技大会を取材するには、プレスセンターで、ADカード、ビブスを受け取らなければいけないのですが、ADカードの申請で手違いがあり、変更をお願いするが、言葉が通じません。カタコトの英語で、やり取りを繰り返すと、言葉が伝わったのか、熱意が伝わったのかわからないが、変更してもらえることに。

そして会場へ。しかしここでも問題

が。アジア競技大会は「アジアのオリンピック」とも呼ばれており、色々な規制があり、満足するような取材ができない状況でした。ここでも熱意を持って、メディアチーフ、現地スタッフと交渉を重ね「わかった。特別に」と許可をもらうことができました。

当初は、言葉が通じず不安であった海外一人取材。しかし、言葉が通じないからといって萎縮するのではなく、何か行動して、熱意を伝えれば相手に伝わるということがわかりました。

これから迷った時は、行動をしよう、自分を成長させることのできた出張となりました。(温)



表紙  
トーマス・ワイカート  
国際卓球連盟会長  
撮影：沼田一十三